

# 事業ポートフォリオ戦略とマテリアリティ

2021年7月26日

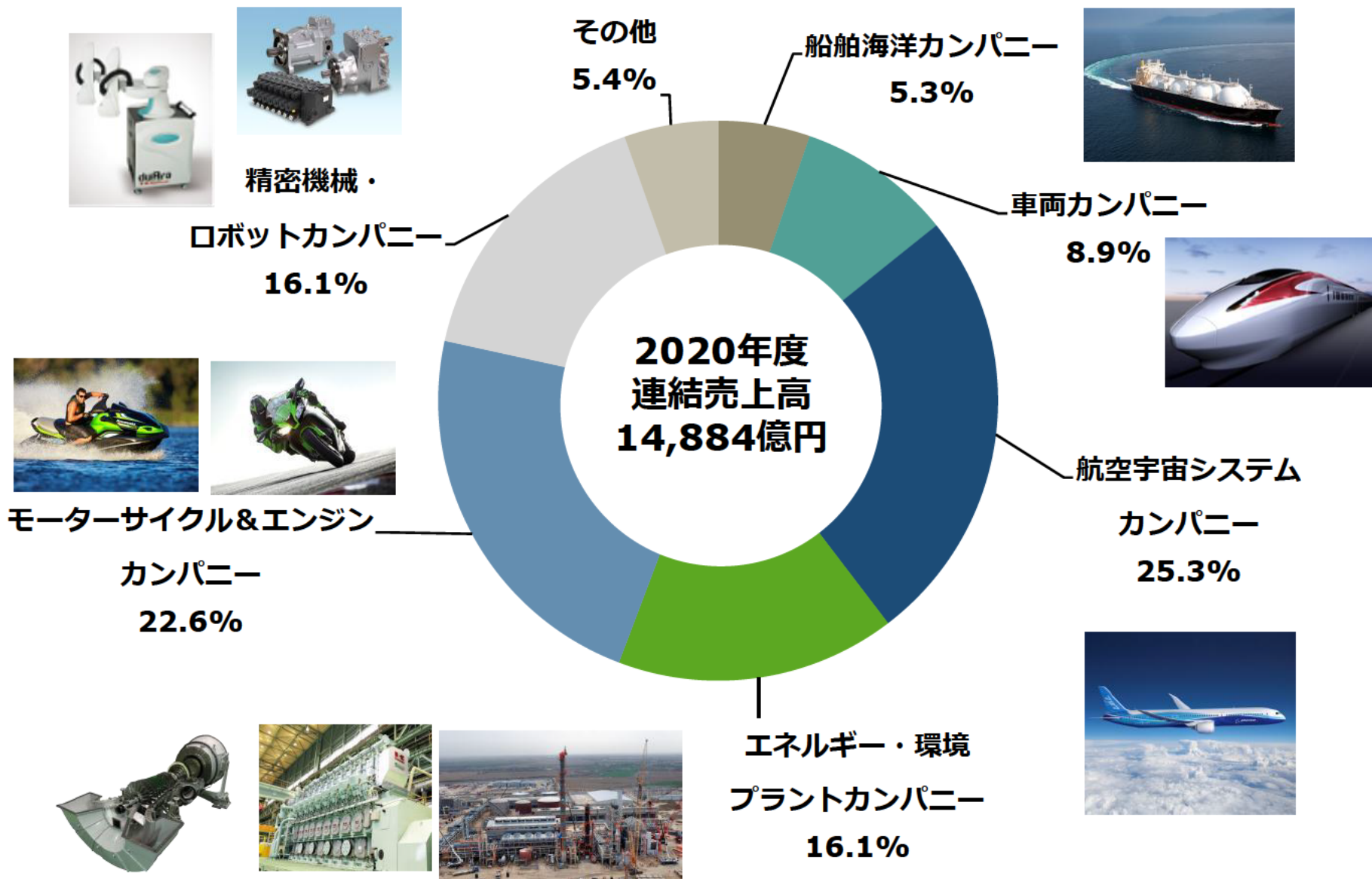
川崎重工業株式会社

サステナビリティ推進本部企画部長  
理事 大森 恵子

 **Kawasaki**  
Powering your potential

カワる、  
サキへ。  
Changing forward

# 事業別売上高



# 創業の精神とグループミッション



創業者：川崎正蔵  
「その技をもって  
国家社会に奉仕する」

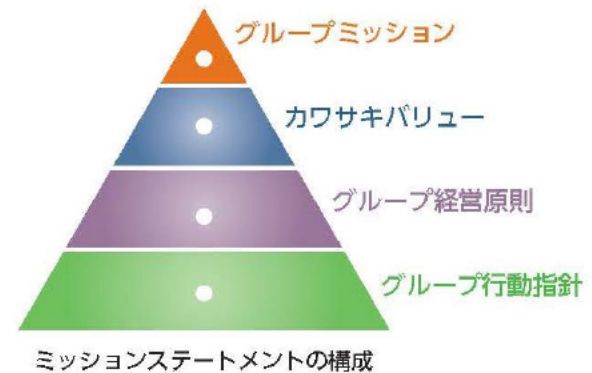
創業：1878年  
(株)川崎造船所創立：1896年

## カワサキグループ・ミッションステートメント (2007年制定)

### グループミッション (社会に対する役割)

「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に  
貢献する “Global Kawasaki”」

川崎重工グループは、広汎な領域における高度な総合技術力  
によって、地球環境との調和を図りながら、豊かで美しい未  
来社会の形成に向けて、新たな価値を創造します。



# 「グループビジョン2030」 ①

グループビジョン  
2030の取組み

次の社会へ向けて

- 少子高齢化
- リモート社会
- 地球環境
- 災害対応

安全安心リモート社会

事業規模 **2,000** 億円

事業規模 **6,000** 億円

PCR検査サービス  
事業



手術支援ロボット



リモートロボット事業

近未来モビリティ

配送ロボット



無人VTOL

エネルギー・環境ソリューション



水素技術実証



商用実証



本格商用化

2021

2025

2030

# 「グループビジョン2030」 ②

## 3つの事業グループ

### 陸・空輸送システム

航空宇宙システムカンパニー

車両（新会社）

近未来  
モビリティ

安全安心  
リモート社会

エネルギー・環境  
ソリューション

### モーションコントロール &モータービークル

精密機械・ロボットカンパニー

モーターサイクル&エンジン(新会社)

### エネルギー&マリンエンジニアリング

エネルギー・環境プラントカンパニーと  
船舶海洋カンパニーを統合

# 「グループビジョン2030」 ③

## 成長シナリオ

3 水素をはじめとする **新規事業が収益の柱** となり、安定した成長軌道へ  
(安全安心社会 / 近未来エネルギー / エネルギー・環境ソリューション)

2 **航空宇宙事業** が回復し、市場が安定的に拡大

- 1
- ・ **モーションコントロールとエネルギー** が当面の収益を支える
  - ・ PCR検査事業の早期立上げ、航空需要の回復に貢献

# 「グループビジョン2030」④

## 経営方針

成長性の追求

成長分野・新規事業への開発投資

適正な利益

営業利益率 **5~8%**

税前ROIC **資本コスト+3%以上**

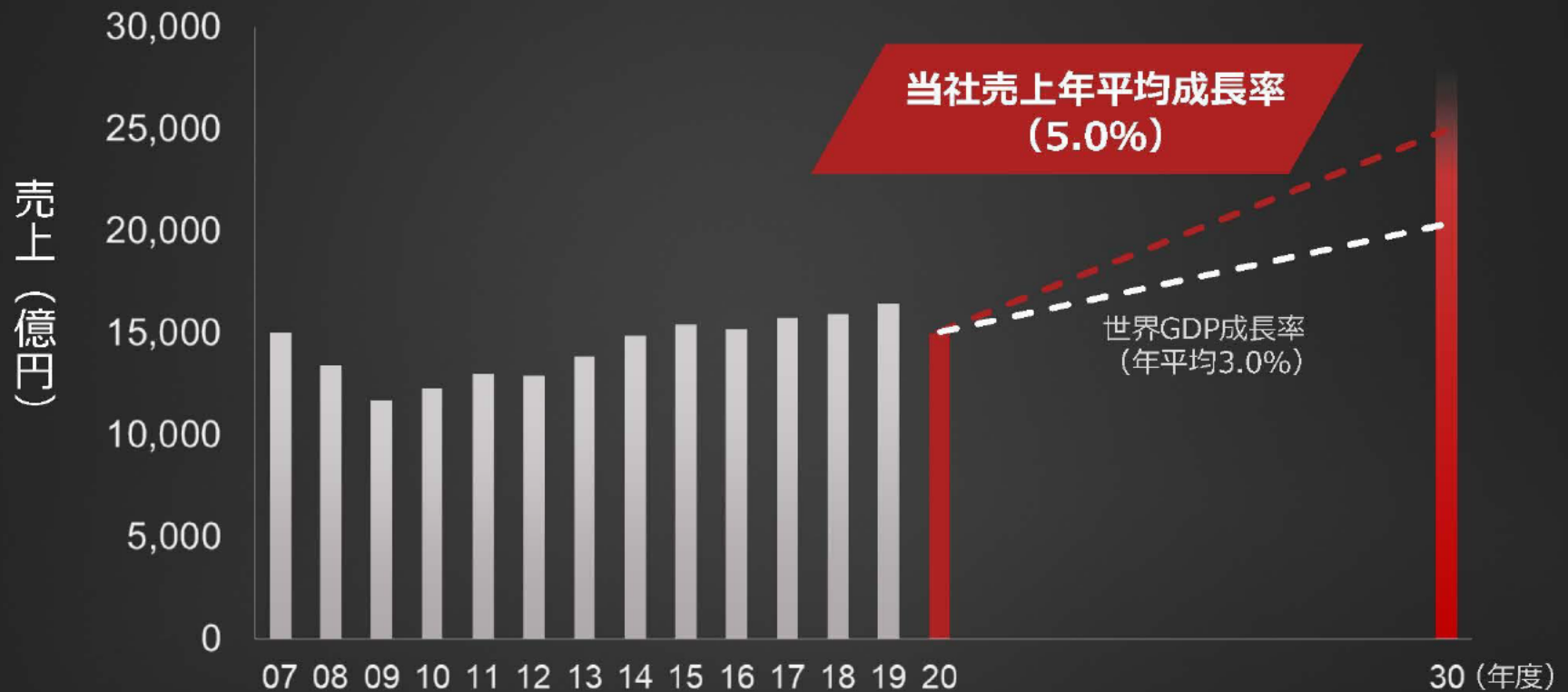
安定性・シナジー

コングロマリット・プレミアムの実現

社会課題に対するソリューションを通じて、**SDGs達成に貢献**

# 「グループビジョン2030」 ⑤

## 成長イメージ





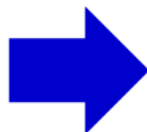
# 「グループビジョン2030」 社会価値／SDGsへの貢献

## 社会課題

- リモートワークを含む多様な働き方の増大
- 医師の不足、負担増
- 人の往来の減少
- パンデミック対策

- 人とモノの移動の変化への対応  
eコマースの発展・都市の渋滞  
シェアリング化の普及  
個人モビリティの需要増

- 地球温暖化
- 脱炭素化
- エネルギー問題



## 注力するフィールド（創出する社会価値）

### 安全安心リモート社会

- ヘルスケア／手術支援ロボット
- 遠隔ロボットによるリモートワーク
- PCR検査事業
- 災害への対応



### 近未来モビリティ

- 物流ソリューション
- 安全・気軽に移動できる新たな個人モビリティ



### エネルギー・環境ソリューション

- 水素利活用による脱炭素社会の実現
- バリューチェーンにおける環境負荷低減



# 川崎重エグループのマテリアリティ

抽出した課題のマッピング

